



令和5年11月13日  
統合幕僚監部

(お知らせ)

### 中国海軍艦艇の動向について

令和5年11月12日(日)午後6時頃、海上自衛隊は、奄美大島(鹿児島県)の東約120kmの海域において、同海域を北西進する中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「101」)、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「122」)、ジャンカイⅡ級フリゲート1隻(艦番号「550」)及びフチ級補給艦1隻(艦番号「903」)の計4隻を確認した。

その後、12日(日)から13日(月)にかけて、これら計4隻の艦艇が奄美大島と横当島(鹿児島県)との間の海域を南西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇うち、中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「101」)及びフチ級補給艦1隻(艦番号「903」)の計2隻は、10月29日(日)から30日(月)にかけて、奄美大島と横当島との間の海域を北東進したものと、中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「122」)及びジャンカイⅡ級フリゲート1隻(艦番号「550」)の計2隻は、30日(月)に沖縄本島と宮古島(沖縄県)との間の海域を南東進したものと、それぞれ同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第1海上補給隊所属「はまな」(佐世保)により、警戒監視・情報収集を行った。

レンハイ級ミサイル駆逐艦 (艦番号「101」)



ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦 (艦番号「122」)



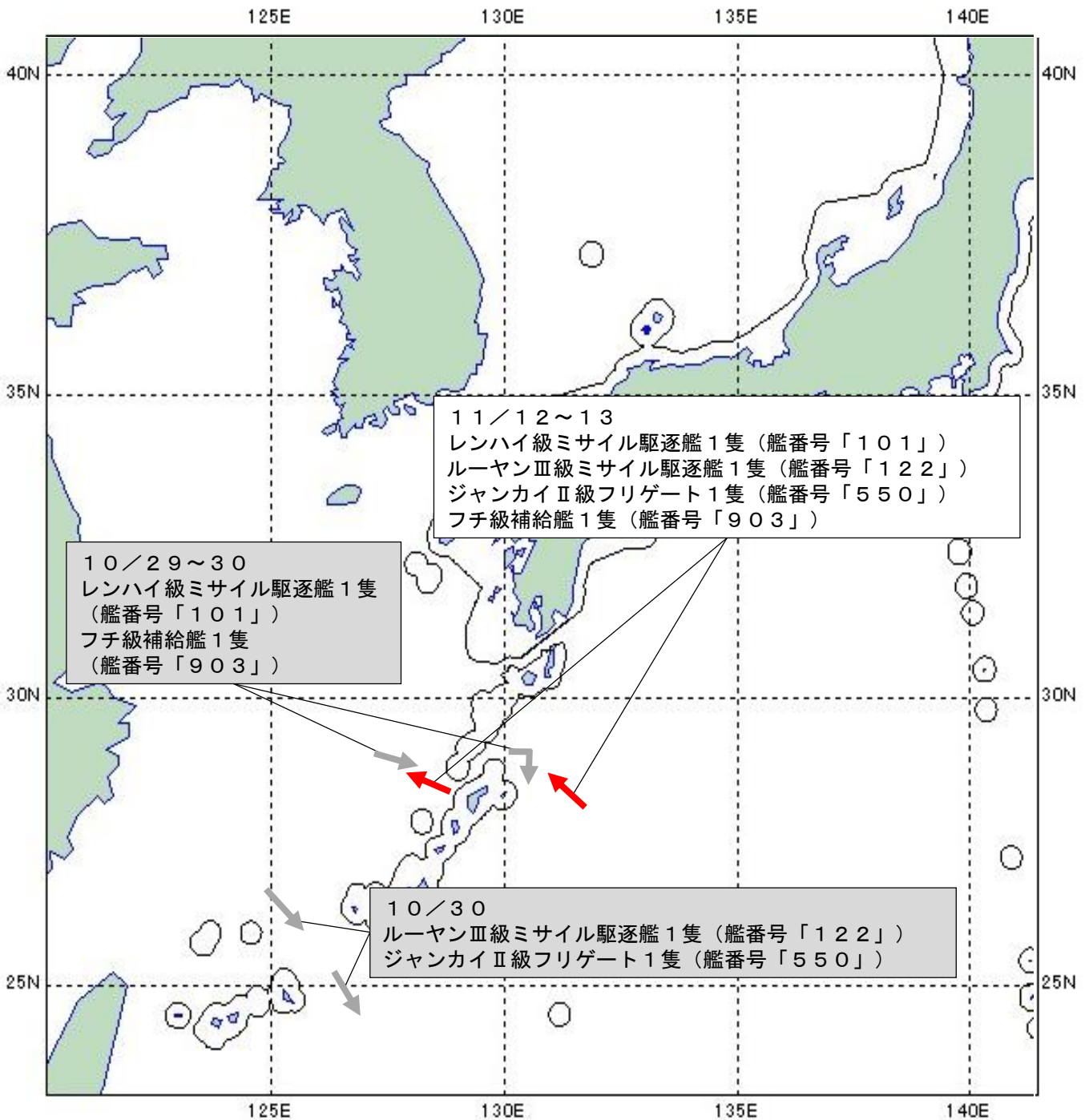
ジャンカイⅡ級フリゲート (艦番号「550」)





フチ級補給艦 (艦番号「903」)




# 行動概要



 : 中国海軍艦艇

 : 今回公表

 : 既公表